

平成18年7月31日

イタリア自転車市況－2005

ANCMA（イタリア二輪工業会）によると、自転車の国内生産台数は240万台と前年より若干減少したが、自転車輸入は82万台と前年より19万台（前年比30%増）も増加した。輸入の80%は中国からであった。輸出は134万台と前年より21万台（前年比13.5%減）減少した。このように生産・輸出は前年を下回ったが輸入が大幅に増加し、国内出荷は前年比10%増の188万台となった。また、自転車部品は輸出入共に前年を若干下回る結果となったが、ローエンドのコンポーネントの輸入は増加した。

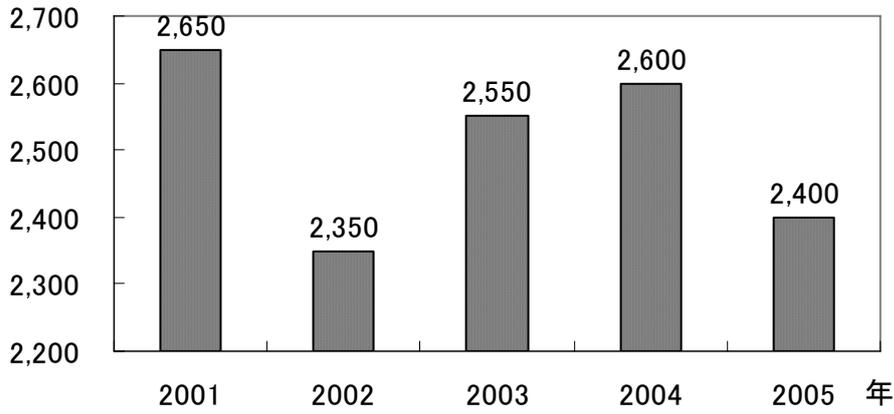
2005年の販売業態別シェアは、専門店が44.4%、量販店が55.6%という内訳であった。専門店の小売平均単価は310ユーロであるが、スーパー等の量販店では依然としてMTB類形車等が50ユーロ程度で販売されている状況で市場は二極化している。国内の高級車市場では、コルナゴ、デローザといったイタリアブランドよりトレック、スペシャライズド及びキャノンデールといったアメリカブランドが台頭している。

電動アシスト自転車は、2002年から環境対策のため政府・地方自治体が始めた、1台200ユーロを上限とする購入補助制度が2004年に打ち切られたことも影響し、平均単価は800ユーロと変わらないものの、販売台数は前年比40%減の12,000台という結果となった。

（デュッセルドルフ事務所）

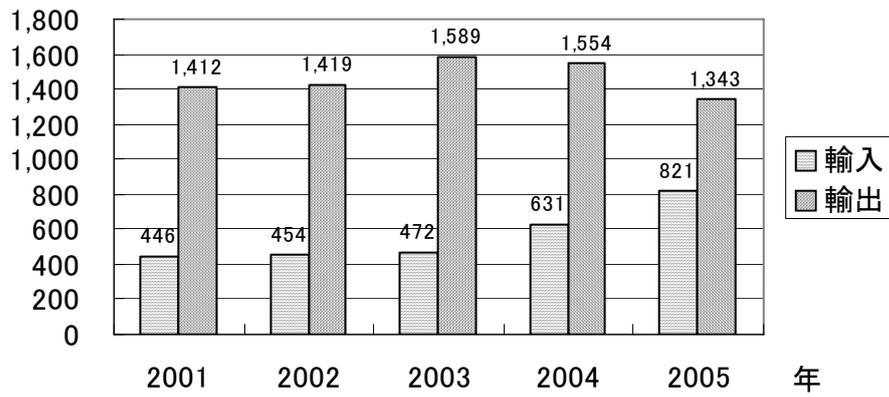
(千台)

表1: 自転車国内生産台数



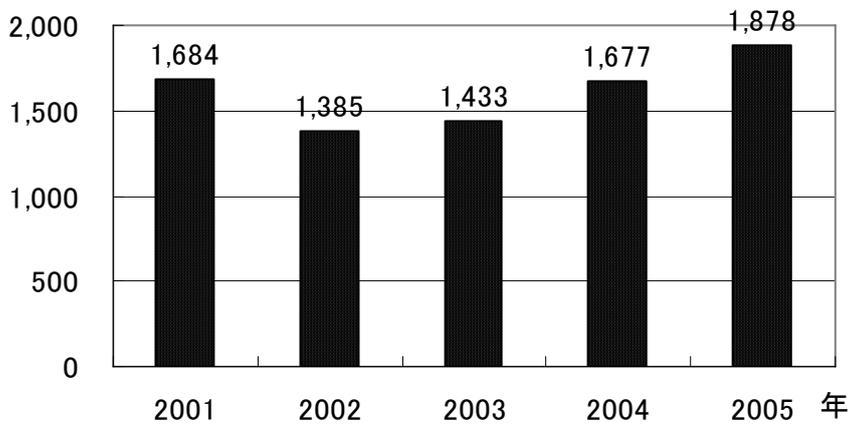
(千台)

表2: 完成車-輸入・輸出台数推移



(千台)

表3: 国内出荷台数推移



(百トン) 表4: 部品-輸入・輸出台数推移

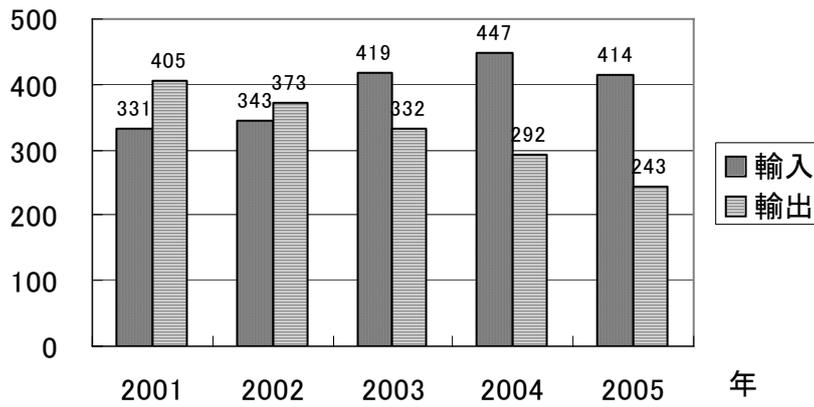


表5: 2005年車種別生産比率

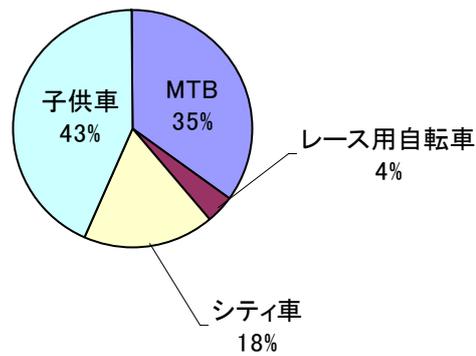


表 6: 2005 年車種別国内出荷比率

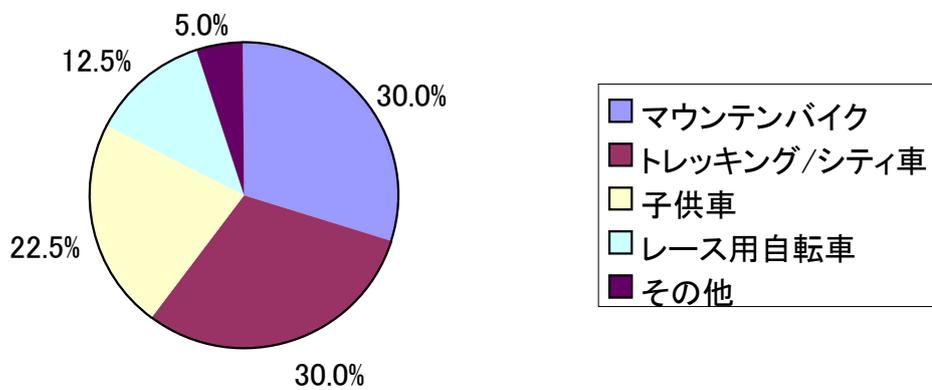


表 7 ; 100 人当りの自転車購入台数

国名	台数
オランダ	7.67
デンマーク	7.51
フランス	5.8
ドイツ	5.7
オーストリア	5.67
フィンランド	5.65
イギリス	4.7
EU(11 カ国)平均	4.62
ベルギー	4.32
ポルトガル	2.86
イタリア	2.85
スペイン	1.75
日本	10
アメリカ	7.91

(出所 ; ANCMA)